- **b**) I **am troubled by** my lack of self-confidence. What is the best way to **overcome** this? I have been **tackling** this problem **for** quite a number of years, and I have **overcome** it **to some extent**, but nevertheless it is a serious worry **for** me.
 - ☞ quite a number of ~「かなり多くの~」 nevertheless 「それにもかかわらず」 a worry 「悩み」 (名詞)

次は言い回しを変えた訳例です。①を「私の自信のなさは私が悩んでいることだ」とします。④は「悩み」に相当する名詞を用いず、「未解決だ」と表します:

- (a) My lack of self-confidence is something which I am very anxious about. What should I do about it? I have been working at this problem for many years, but it is still not completely solved.
 - ☞ not completely 「完全に~というわけではない」(部分否定)

この訳では「少しは良くなった」が訳されていませんが、it is ... solved の「部分否定」の中にその意味がふくまれています。 つまり、「少し良くなったが、まだ深刻だ」というわけです。

次は発想を変えて書いてみます。①を「…なので不満足だ」とします。すなわち、まず I am unhappy と言い、その後に since …と理由、つまり「自信がもてない」ことを述べるやり方です $(\rightarrow 8$ 章 **足** (4))。

「~に自信をもつ」は have confidence in ~となり、in がポイントです:

- (E) d) I am unhappy since I do not have very much confidence in myself. How is it possible for me to get rid of this feeling of not having confidence? I have been dealing with this problem for a long time, and it has got a bit better, but it is still a serious problem for me.
 - ☞ it is possible for A to do 「A が~することができる」 feeling of ~ing 「~ するという気分」

unhappy は子供っぽい表現ですし、全体的にも原文の意味を正確に訳しているとは言えないので、⇔としましたが、訳し方の参考にしてみてください。

*

こうしてみると、**重要なイディオムはほとんどが前置詞を含んでいる**ことが わかるでしょう。

第 1 1 章

会話問題の攻略法

話問題は現在では非常に多くの大学で出題されるようになりました。また、これらからもこの形式の出題は増えることはあっても減ることはないと予測されます。

会話で用いられる表現はいわゆる口語 (colloquial language) で、これは英文読解を中心とした教科書や参考書ではあまり扱われてはいないようです。口語表現もその範囲は膨大なものになりますが、入試レベルで出題されるものにはある程度の限界があります。

この章では実際の入試問題から素材を集めて、大体の傾向がつかめる ように工夫してあります。

① Yes / No に対する注意

否定疑問文に対する答え方は、英語と日本語で異なるので要注意です。

基本例〈a〉

- ▶ 1) 「昨日の大雨、気がつかなかったんですか」
 - ― 「ええ、一日中ずっと寝込んでいたものですから |
- → "Didn't you notice the heavy rain yesterday?"
 - "No, I was asleep all day long."
- ▶ 2) 「きみは明日来られないんですか | 「はい、そうです |
- → "Aren't you coming tomorrow?" "No, I'm not."
- ▶3) 「時間どおりに着かないでしょう | ― 「恐らく、そうでしょう |
 - ⇒ "I do not think that they will arrive on time." "Probably **not**."
- 3) は not を付け加えるのを非常に忘れやすいので覚えておきましょう。このような質問に Probably だけで答えるのは意味のない答えです。

probably / perhaps / maybe + not